



弓削高等学校

地域ふれあい学習会 in 弓削高
& 人権・同和教育講演会

12月12日に、地域ふれあい学習会と人権・同和教育講演会を開催しました。地域ふれあい学習会では、うらしま学舎塾長の中裏修平さんを講師にお迎えし、「インターネットと人権」というテーマでお話いただきました。ご参加いただいた地域の方を交えたグループワークでは、活発に意見交換を行う中で、視野を広げることができました。状況に応じた最善の判断ができるように、人権感覚を磨いていくことの大切さを実感することができました。



<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



人権・同和教育講演会では、公益財団法人えひめ女性財団理事長の越智やよいさんをお迎えし、「自分らしく生き抜くために～互いに尊重できる関係を築こう～」という演題で講演いただきました。自分も相手も尊重する対等な関係作りや、デートDVを起こさない社会づくりについて学びました。自分と他者との心理的な境界線であるバウンダリーを大切に伝えあうことが、互いを尊重する生きやすい社会につながることに気付くことができました。

2025年の締めくくりに
起業部がイベントを開催

弓削高校では、地域の皆さんと学びの体験を共有しながら親睦を深めたいと、2025年もさまざまなイベントを開催しました。2025年の締めくくりは、12月20日に実施した起業部主催の「第2回あつまれ！かみじまっ子」でした。



上島町の児童の皆さんと一緒に、クリスマス豆知識クイズや部活動体験、ゆめしまゆめ語りプロジェクトと題したワークショップに取り組みました。ワークショップでは、上島町で活躍する大人の皆さんに夢について語ってもらったビデオメッセージを参加者全員で視聴した後、自分たちの夢について発表し合いました。夢を語ることが、一步を踏み出す原動力になる、そんな体験を共有できたと感じています。世代を超えた夢語りはこれからも継続予定です。今回ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>



第47回四国地区高等専門学校総合文化祭を本校主幹で実施

令和7年12月19日（金）、四国地区総合文化祭が香川県観音寺市で開催され、弓削商船・新居浜・香川（高松、詫間）・高知・阿南高専の学生たちが、日頃の学びと創造力を存分に発揮しました。

今年の会場には、吹奏楽・軽音楽・茶道・書道・絵画・Street Dance・ジャグリングなど、多彩な分野の作品や発表が並び、開場と同時に来場者の足が止まり、作品に見入る姿があちこちで見られました。時間が進むにつれて、各校の個性豊かなステージが次々と披露され、会場は徐々に熱気を帯びていきました。参加学生たちは互いの表現を尊重し合いながら、

作品を通じて親睦を深め、充実した一日となりました。



総合文化祭を終えた学生たちからは、「他校の作品に刺激を受けた。」「もっと表現の幅を広げたい。」「といった前向きな感想が聞かれ、次の挑戦へ向けた意欲が感じられました。総合文化祭は、全国で四国地区のみ継続して実施しており、四国地区の高専文化の厚みを示す大きな強み・伝統とも言えます。こうした機会を通じて育まれる創造力や主体性は、学生たちにとって確かな成長につながり、今後の活躍への原動力となるでしょう。

因島の魅力を探る



先日、因島にある「五百羅漢」を訪れました。実際に歩いてみて驚いたのは、因島には思っていた以上に多くのハイキングコースがあるということです。

静かな山道を進むと、さまざまな表情を持つ石仏が点々と並び、長い歴史と島の文化を感じさせてくれました。

山に登るにつれて瀬戸内海の景

色が広がり、標高 226 メートルの白滝山山頂付近では因島や周辺の島々を一望することができました。青空と海の美しさ、そしてその前に立つ石仏の姿がとても印象的で、思わず足をとめてしまいました。

五百羅漢は文政年間（1800 年代初め）に地元の豪商と弟子たちによって彫られたもので、一体一体の表情が異なり、当時の思いが今も静かに山中に残っているように感じます。

因島をはじめ上島町の周辺には、自然豊かな景色や歴史ある場所が数多くあります。実際に歩いてみることで、写真では伝わらな

弓削 月 19:30 ～ 弓削地域交流センター
生名 月 11:00 ～ 3分団集会所
岩城 木 19:30 ～ 岩城総合支所庁舎

い魅力や、島ごとの個性を感じることが出来ます。地域の島々を探索することは、日常とは違った発見につながり、とてもおすすめです。

これからも周辺の島々を訪れながら、上島町の豊かな歴史についての理解をさらに深めていきたいと思っています。



弓削地区担当
ジョシュア・ウィル

わたしの 上島旅

— 第45回 —
今月の旅人



▲ 海の駅倉ふらつとにて撮影

一色光代・キヌヨ (母)
弓削島在住

これが私の本当に望むありようなのか？長年心に抱えながら東京在住で働いていました。ヨガ教師として 19 年、ファッションのカタログや撮影コーディネーターとして 38 年、コロナ以前から W ワークで働いていました。

今年の春にしまなみ海道を巡るサイクリングツアーでこの地域にふれ、大好きな海、山、自然の中にある島に住んでみたいという思いが芽生えました。

上島町は弟の友人のご縁です。親身に島々を案内していただく中で、移住への確かな思いが生まれました。「ああそうだったんだ、私は住む土地と人となつがりたい。みんなも良くて自分を活かして働く。あたりまえの暮らしや日常に感謝できることが幸せと思

うんだなあ」と。

移住に際して、持ってなかった車の運転免許とサップヨガの教師資格を取得しました。そして 10 月に都内で同居する母と一緒に移住しました。

住み始めて日も浅くまだまだ知らないことばかりですが、2026 年から、さまざまなヨガや瞑想のクラスを上島町で提供したい。撮影関係の経験も活かし島での体験観光や撮影ロケーション誘致としても人を呼びたいと思います。

上島町で役立て出来そうなことがありましたら、また見かけたら気軽に声をかけてみてください。どうぞよろしくお願いします。

上島町観光協会

KAMIJIMA TOURISM ASSOCIATION

☎ 0897-72-9277

